

定例記者会見

令和5年4月5日(水) 13時30分

医療DX推進への対応

福岡市医師会 専務理事 案浦 美雪



1. 「医療DX」について

○ 「医療DX」とは

デジタル技術を用いて、医療現場の業務やサービス自体を変革させること

○ 「医療DX」に関連するデジタル技術（一部抜粋）

項目	内容
電子カルテ	診療内容や経過などを記入した紙の診療録(カルテ)を電子データ化
マイナ保険証	マイナンバーカードを健康保険証として利用 (要登録)
オンライン資格確認システム	マイナンバーカードのICチップ等により、患者が加入する保険をオンラインで確認
電子処方箋	「オンライン資格確認システム」を利用して処方箋を電子化

2. 政府が目指す「医療DX」

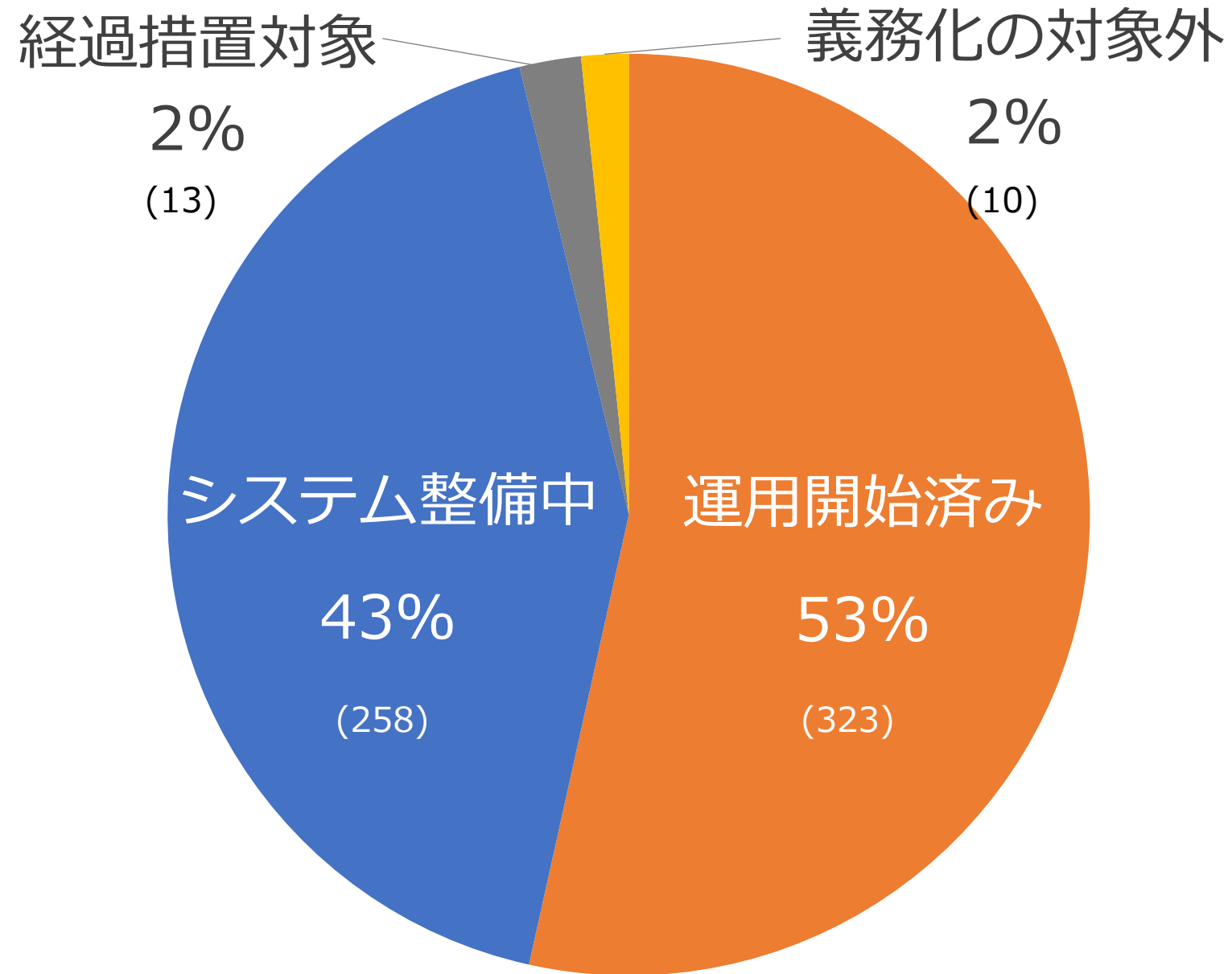
○ 「医療DX令和ビジョン2030」

項目	内容
「全国医療情報プラットフォーム※」の創設	「オンライン資格確認システム」のネットワークを基盤に、患者の医療情報を集約し、全国で共有可能
電子カルテ情報の標準化、標準型電子カルテの開発	会社毎に異なる電子カルテの規格では情報連携が図れないため、医療情報交換の国際標準規格を用いて、カルテ情報を標準化
診療報酬改定DX	診療報酬改定時に短期間で多大な業務負荷が生じているシステム改修等について、各レセコン会社が共通のものとして活用できるプログラムを作成し、業務を効率化

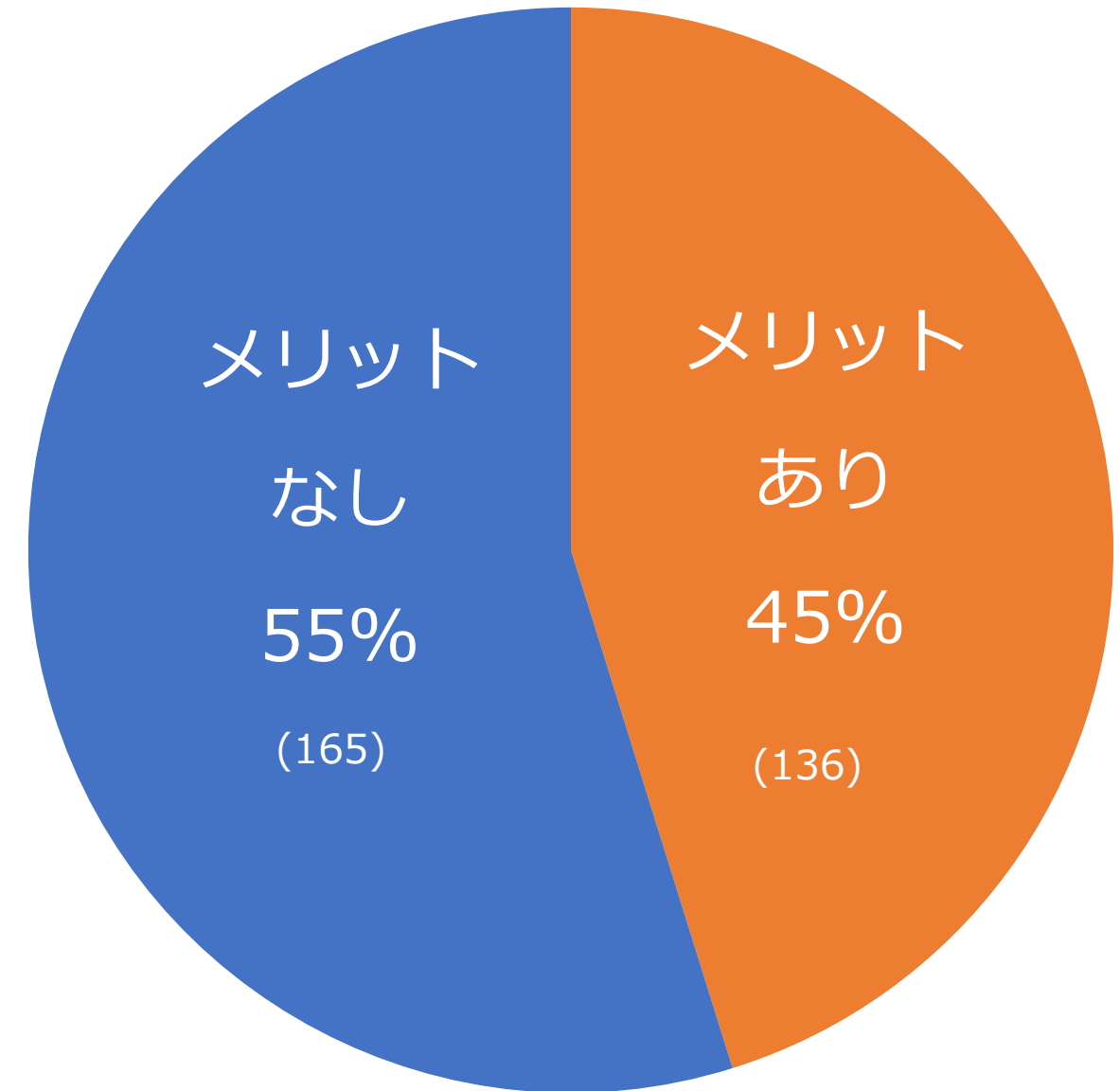
※プラットフォーム：システム運営に必要な共通の土台や基盤

4. 「オンライン資格確認」について

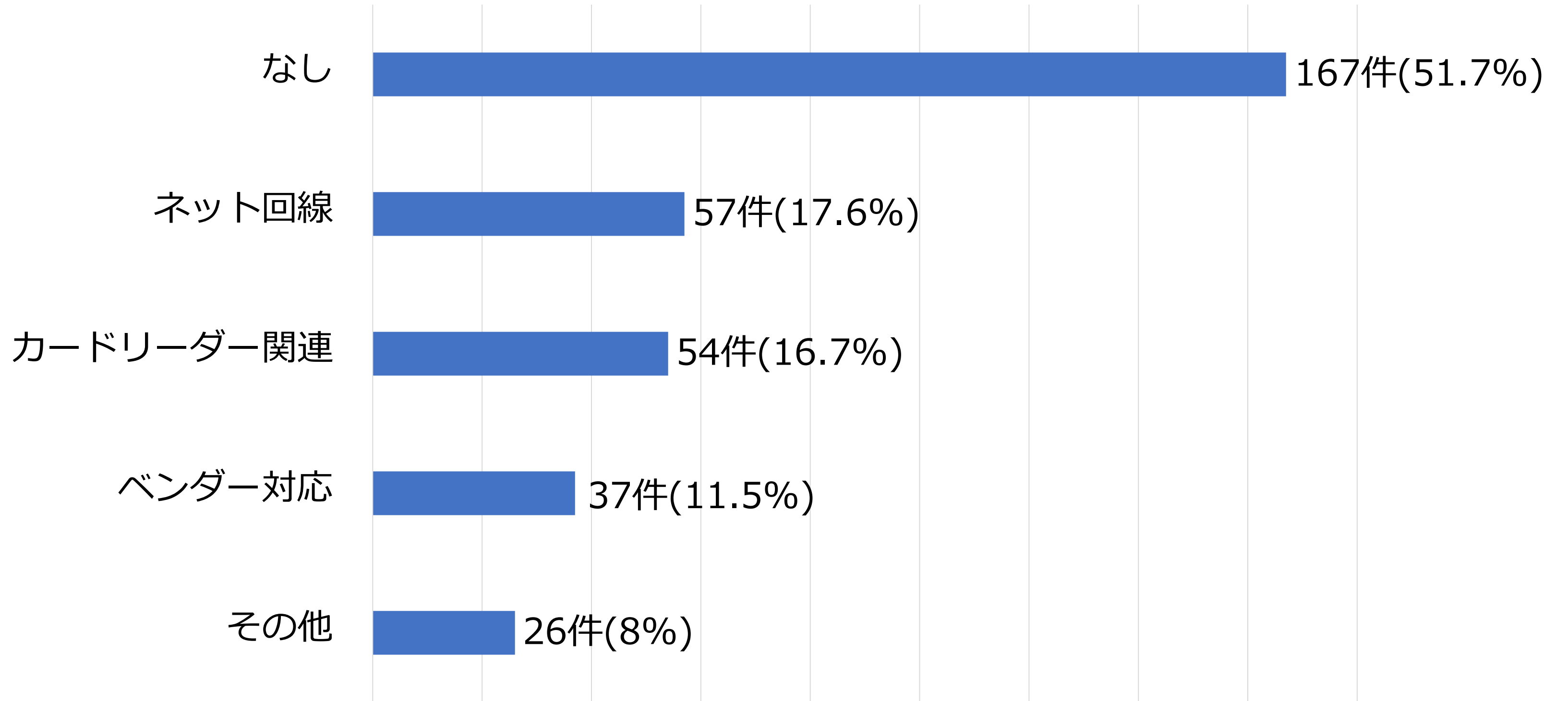
<運用状況>



<導入メリット>



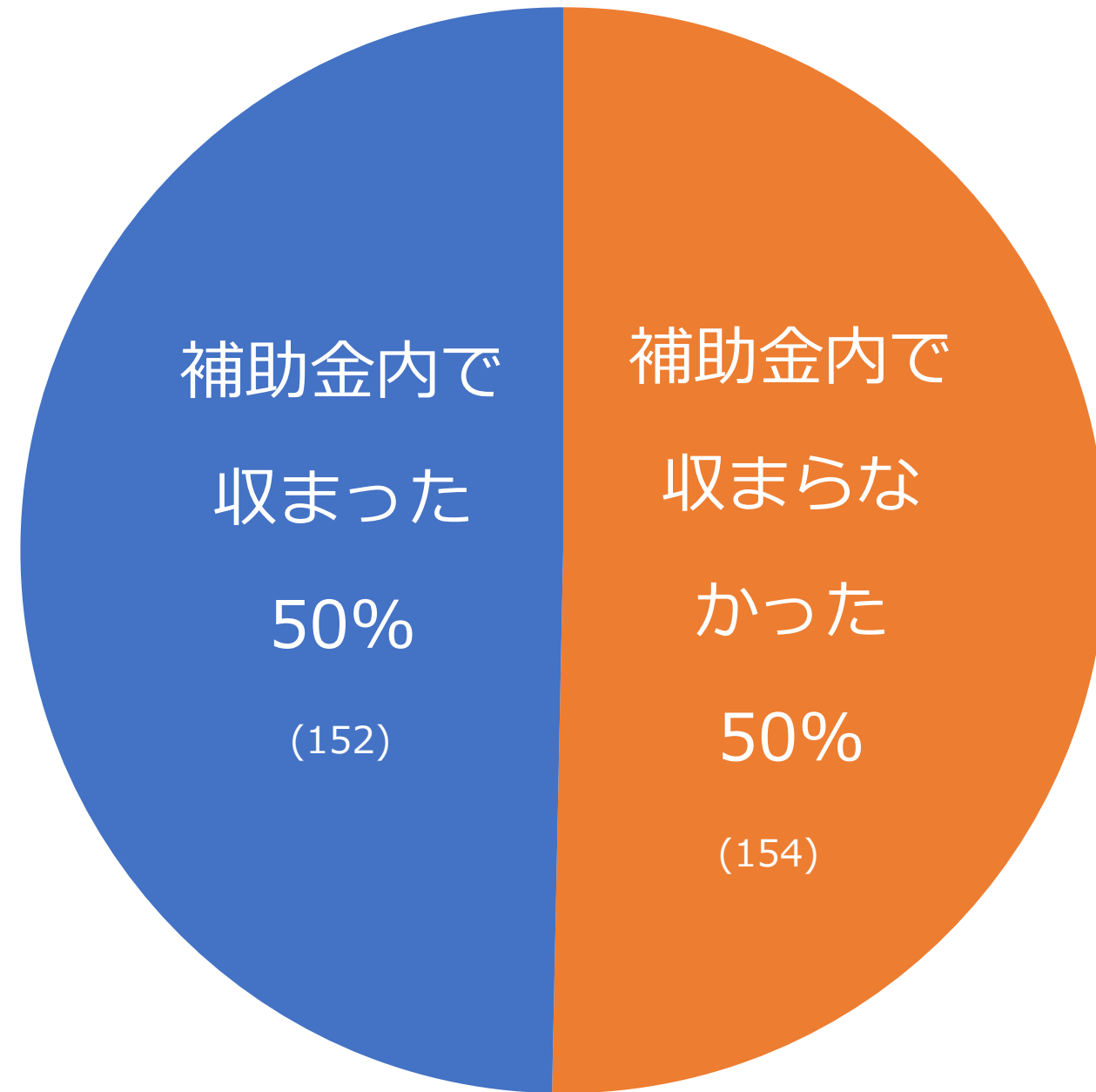
5. 「オンライン資格確認」導入時のトラブル事例



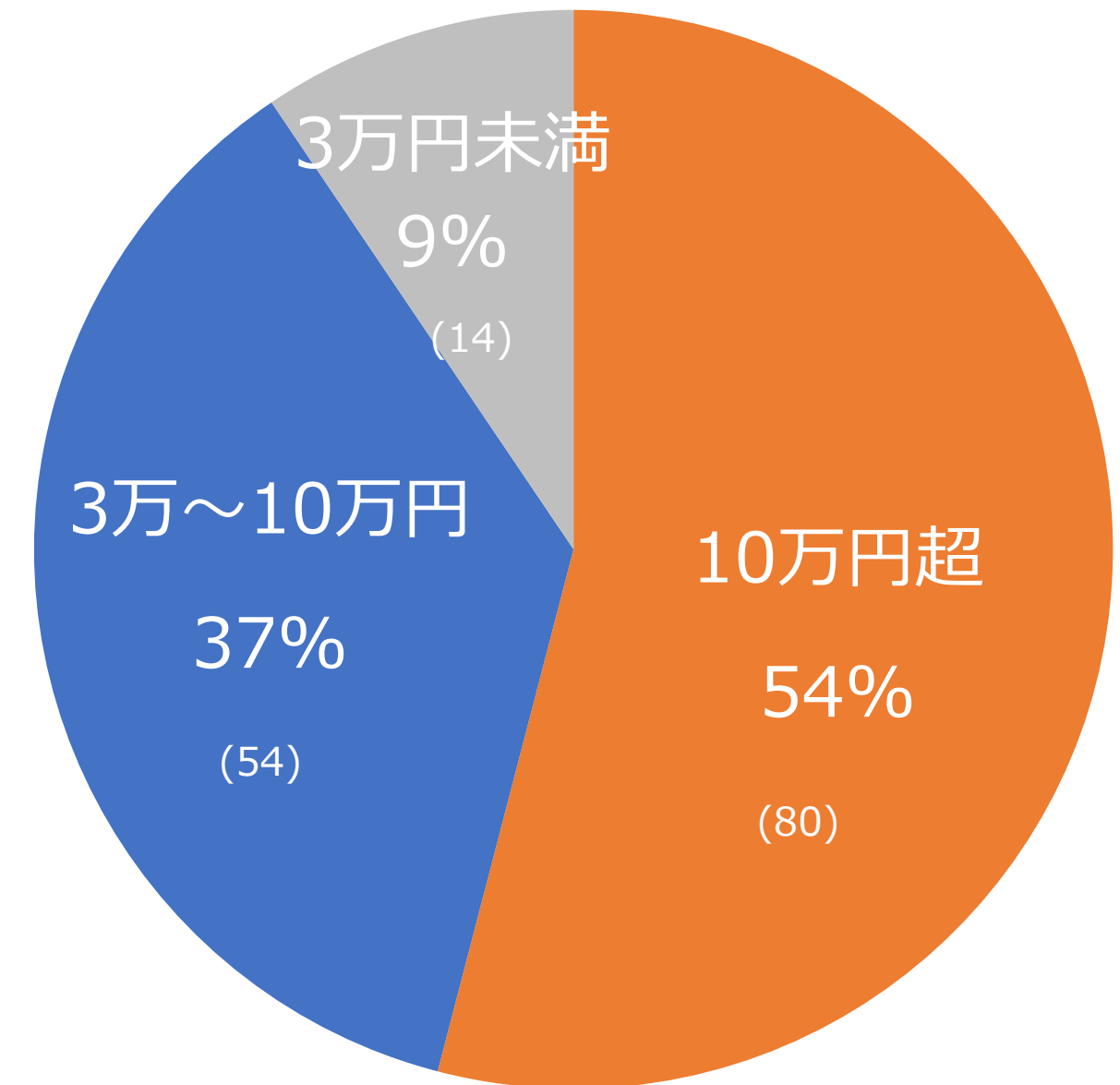
※「運用開始済み」医療機関からの回答

6. 「オンライン資格確認」導入費用

＜導入費用＞

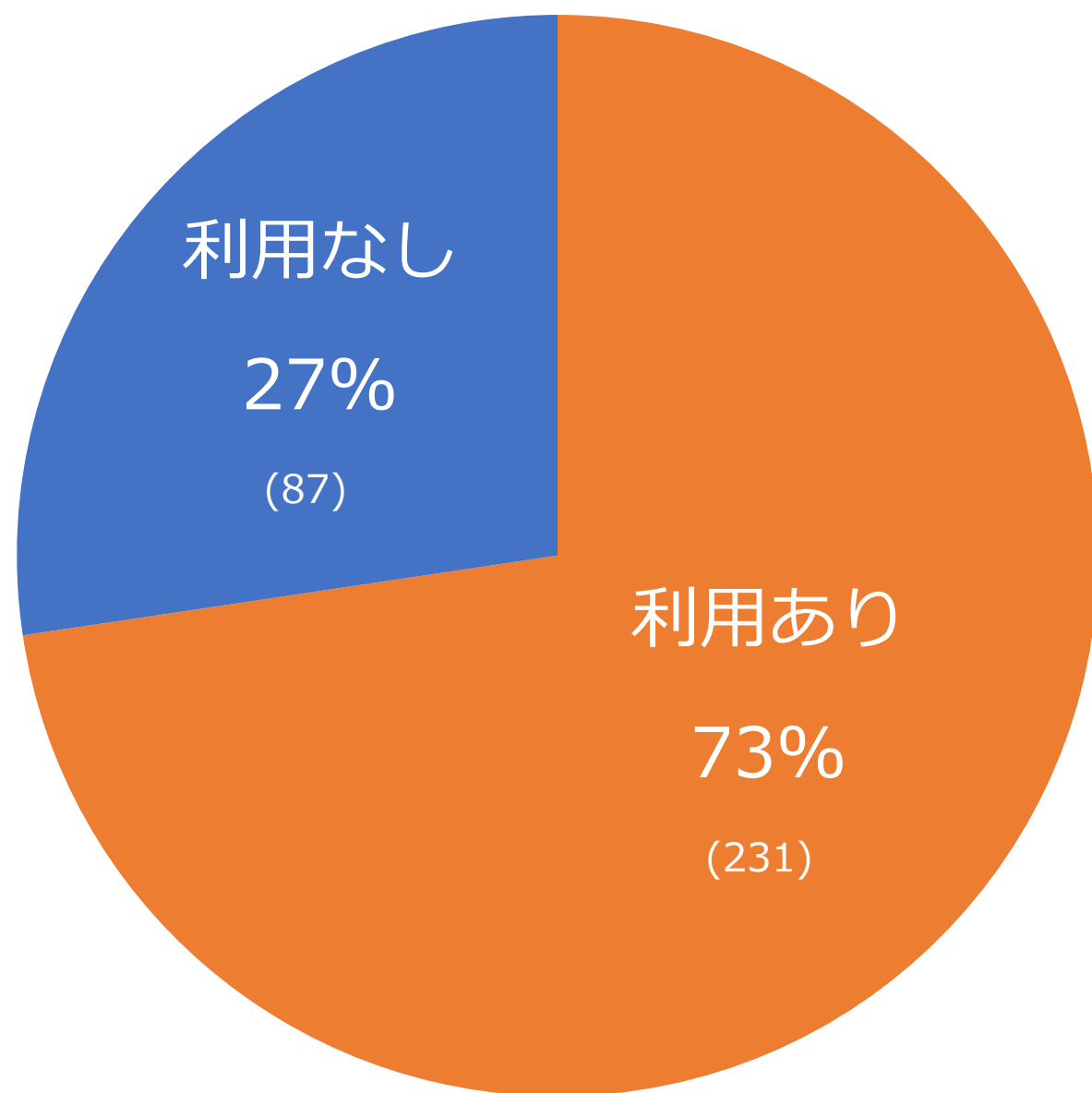


＜補助金に収まらなかった費用＞

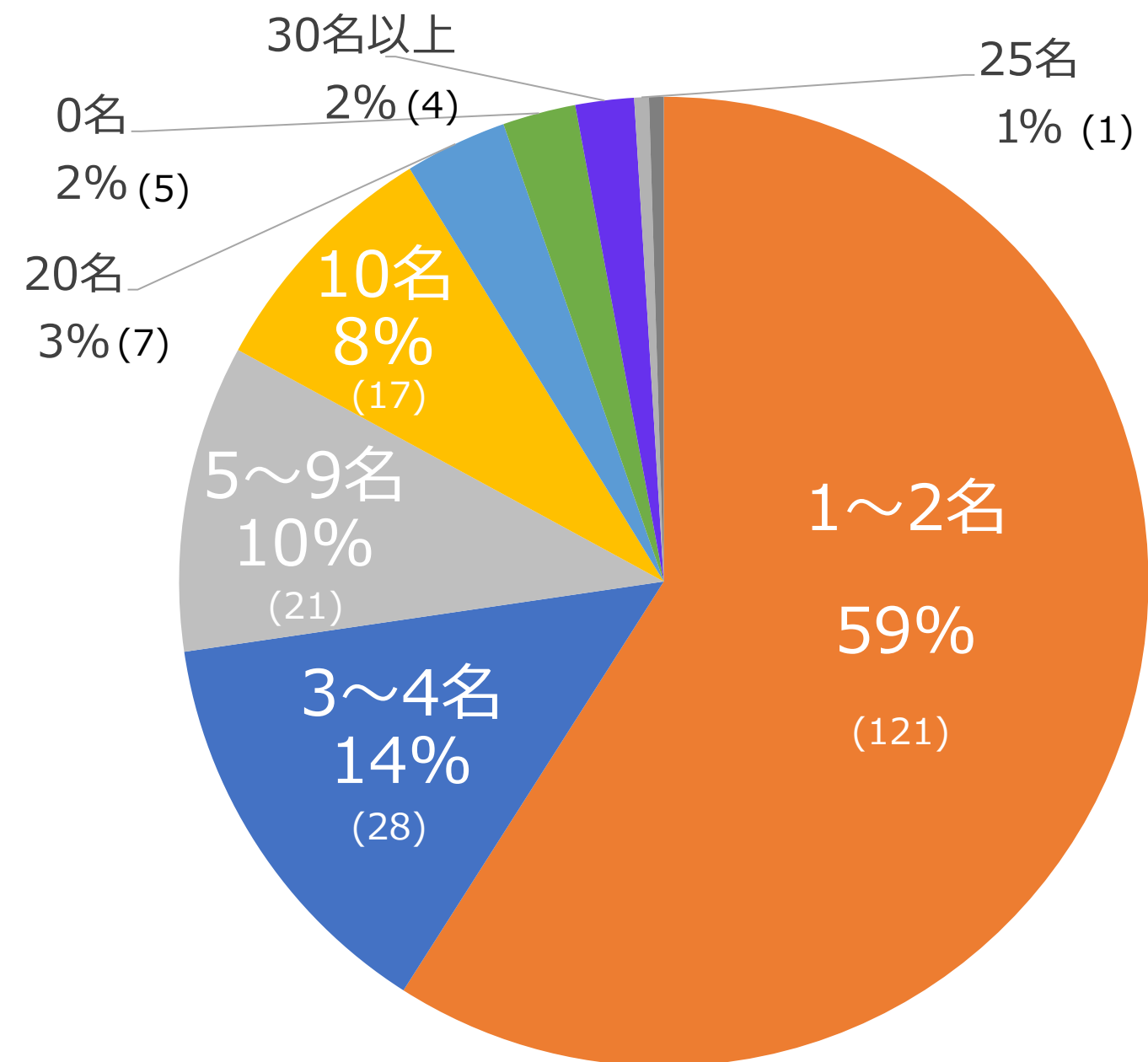


7. 「マイナ保険証」について

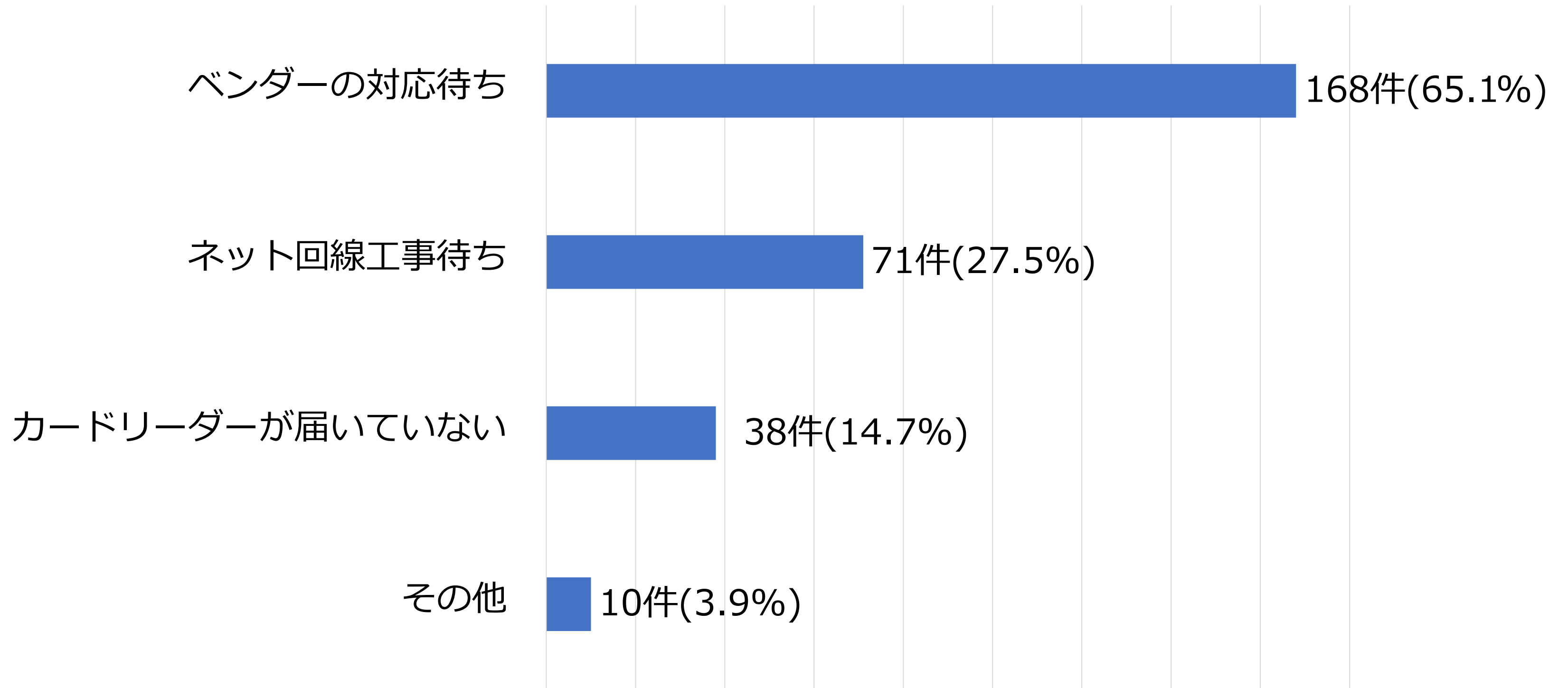
＜マイナ保険証を利用した患者＞



＜1週間の平均利用者数＞

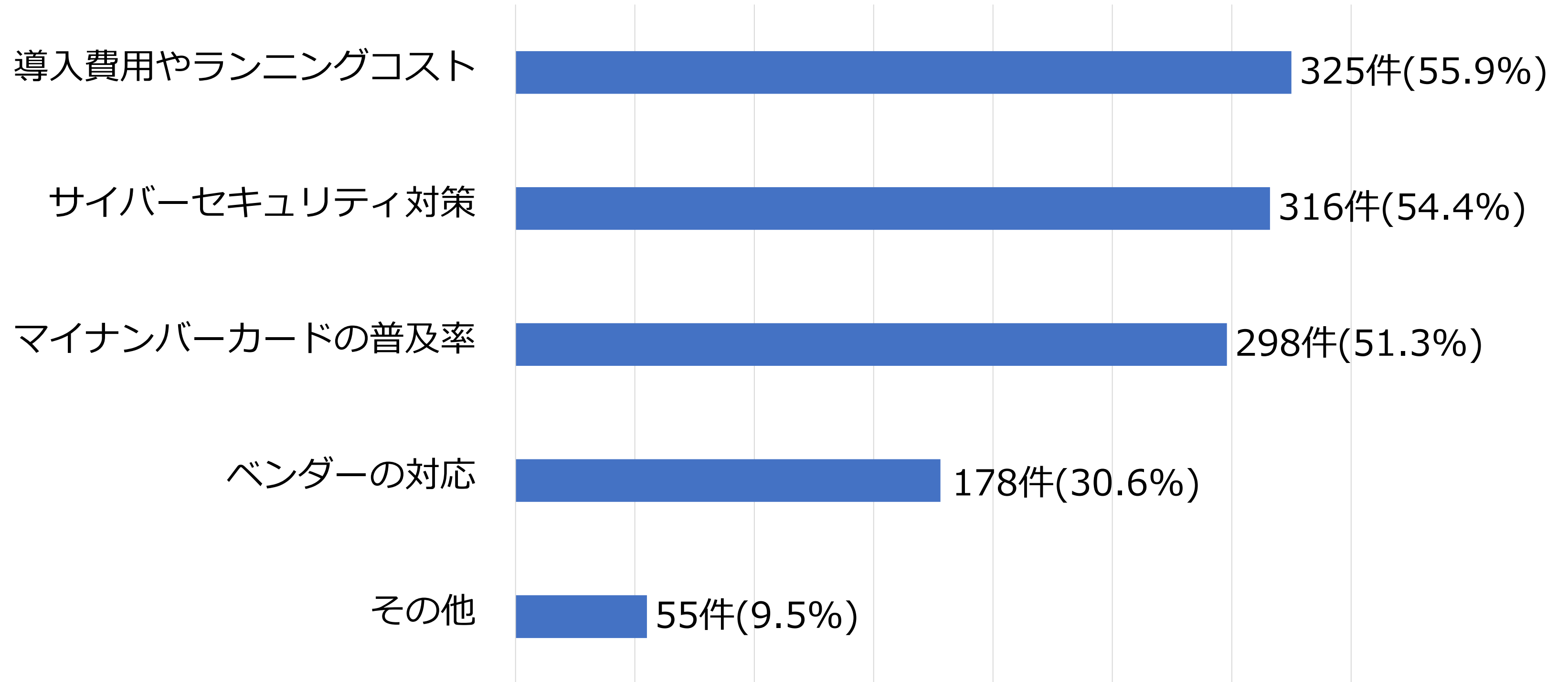


8. 「オンライン資格確認」のシステム整備中の理由



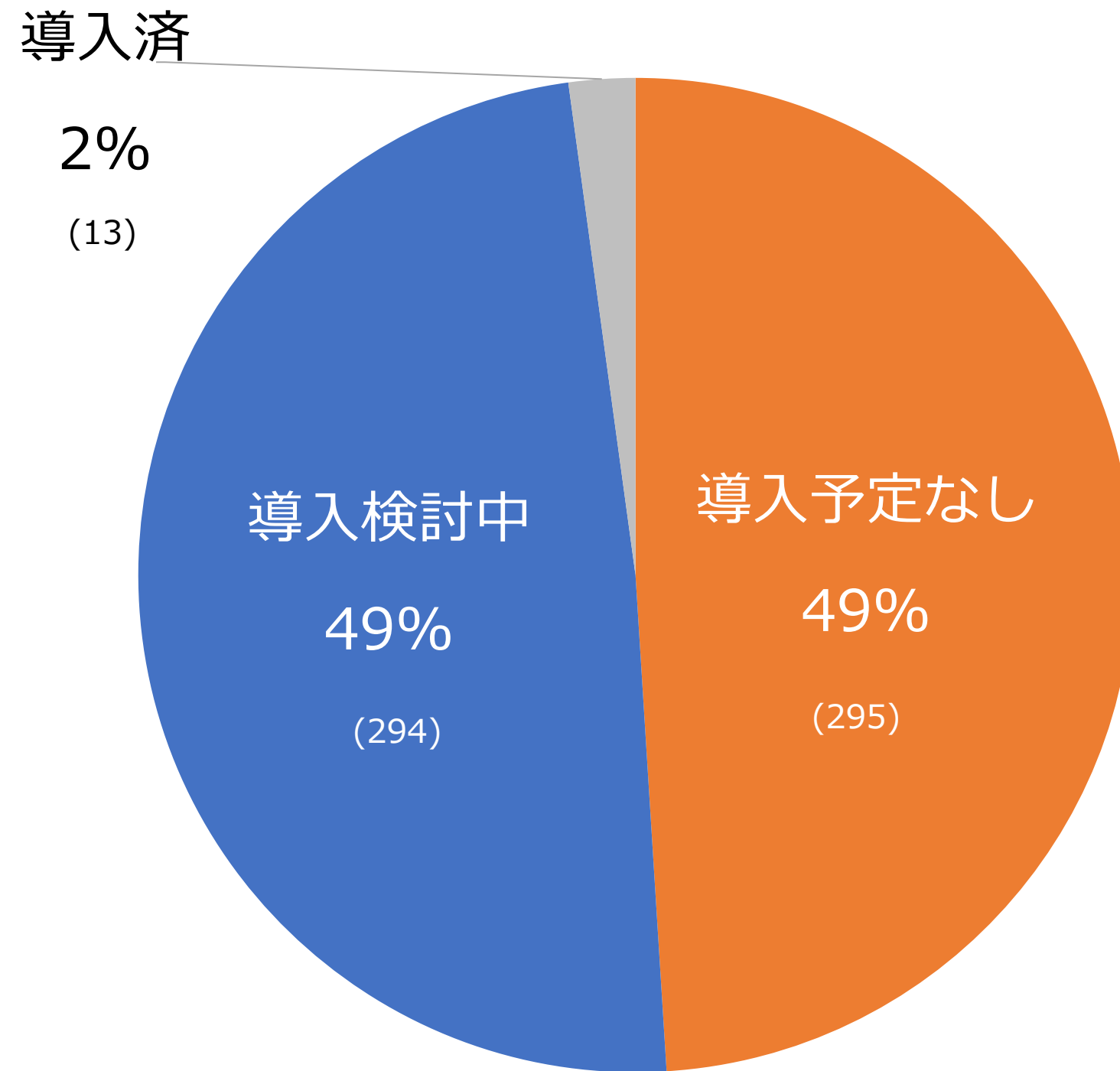
※「システム整備中」医療機関からの回答

9. 「オンライン資格確認」導入・運用に関する懸念事項



※「運用開始済み」「システム整備中」医療機関からの回答

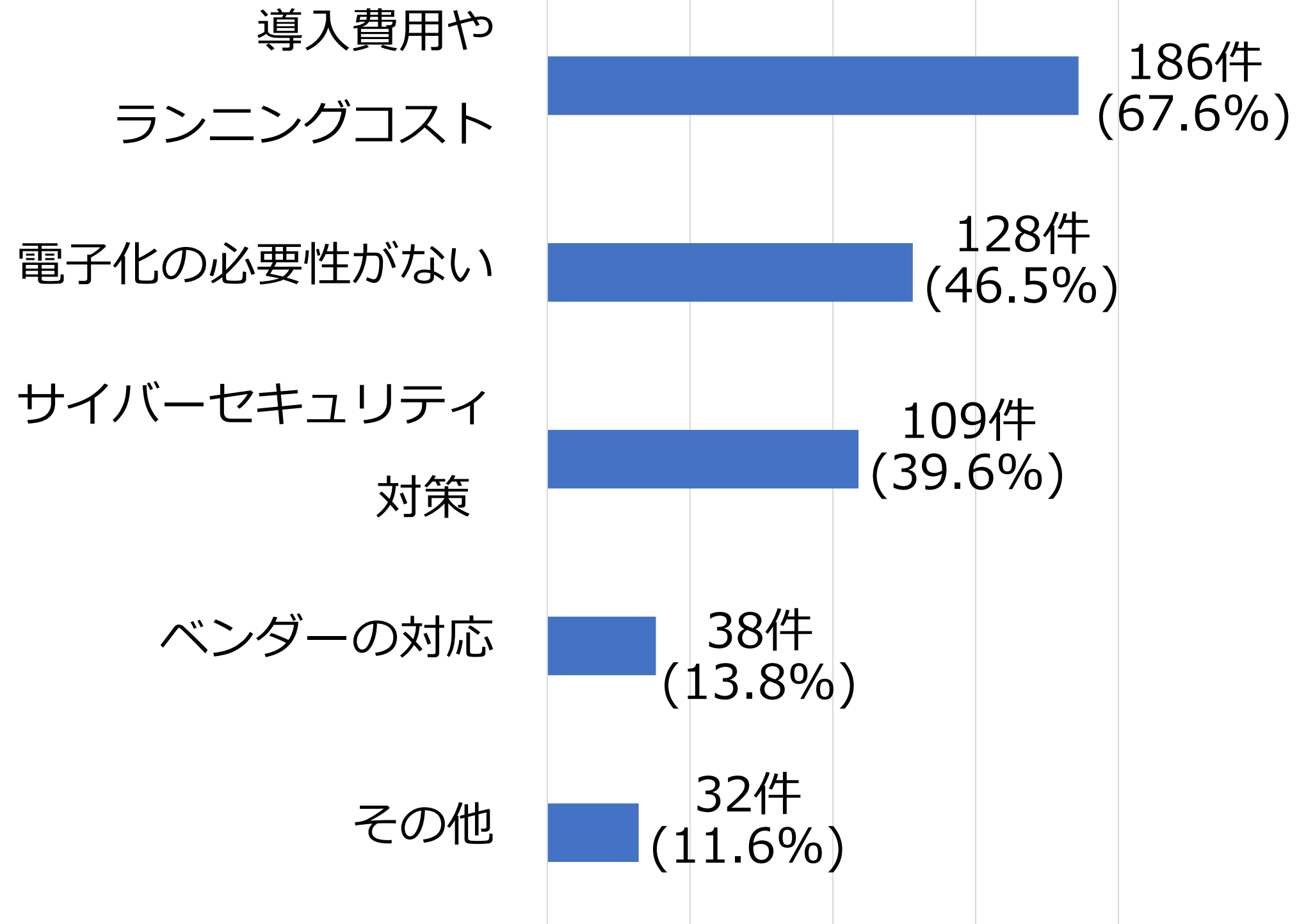
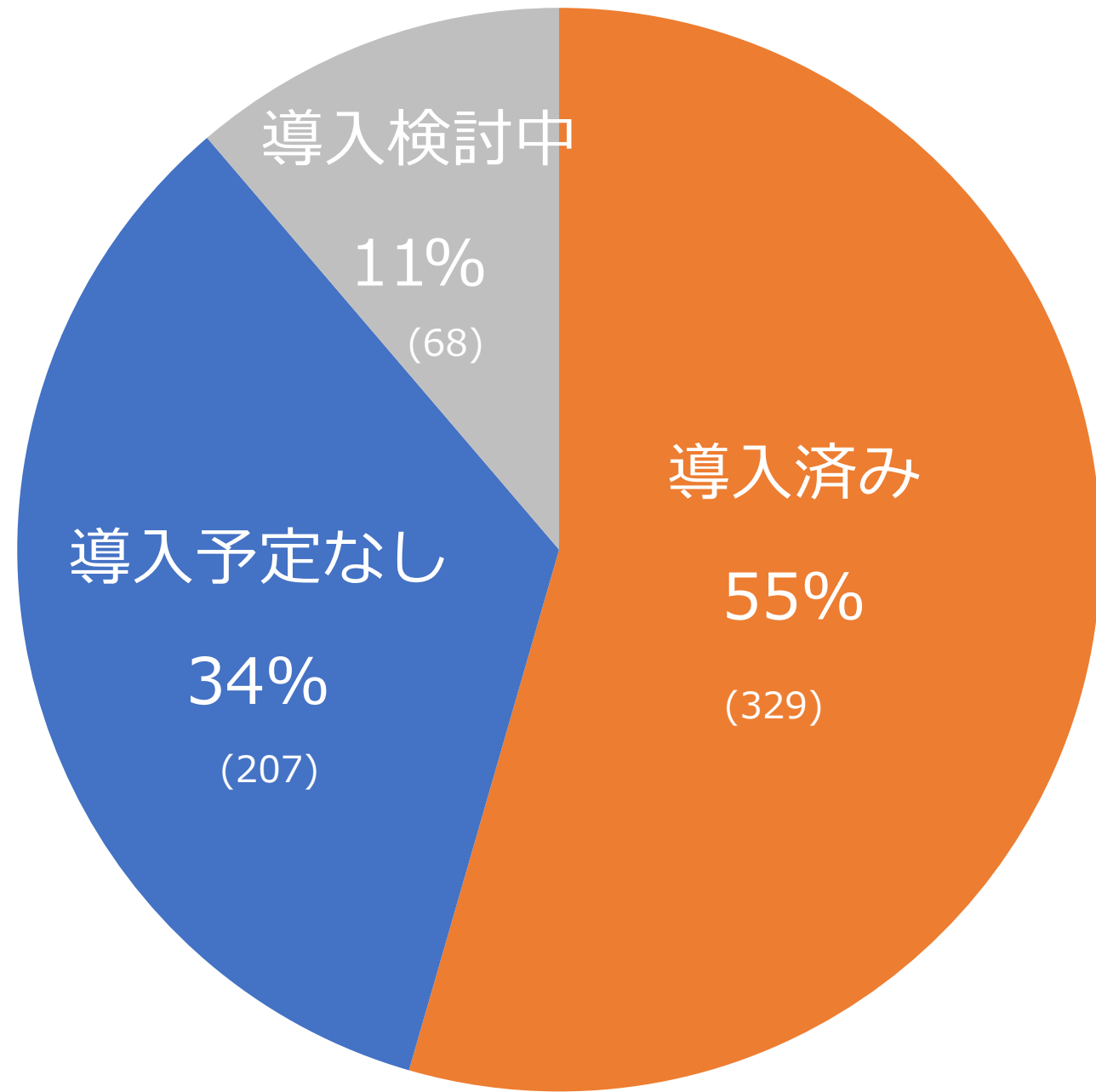
10. 「電子処方箋」導入状況



1 1. 「電子カルテ」について

<導入にあたっての問題点>

<導入状況>



※「導入検討中」「導入予定なし」医療機関からの回答

1 2. 「医療DX」に対するご意見・ご質問等

○導入利点

- ・業務負担軽減
(保険証の取り込みや資格確認が容易)
- ・薬剤情報が確認可能

○懸念事項

- ・導入費用やランニングコスト
- ・セキュリティ対策(対策費用、情報漏洩時の対応)
- ・システムトラブル時の対応、ITリテラシー不足
- ・マイナ保険証の普及率、各種公費への対応(子ども医療証等)

1 3 . 「医療DX」推進に対する福岡市医師会の取組み

○情報セキュリティマニュアル

福岡県警サイバー犯罪対策課や情報セキュリティ会社との連携、
本会独自に情報セキュリティマニュアルを作成の上、会内周知

○会内講演会開催予定

政府が進める「標準型電子カルテ」の工程表や費用、現行の電子
カルテの問題点や相談窓口など、電子カルテに関する会内向の
講演会を本年度開催予定